

亀岡大郎の トップ対談



経済評論家 亀岡大郎氏

■プロフィール

★大正15年京城生まれ。新大阪新聞経済部長を経て経済評論家となる。文藝春秋、サンデー毎日など一流誌で、経済・財界問題を中心に、精力的な活動を続ける一方で「自動車戦争」「ゲリラ商法」「IBMの人事管理」などベストセラー多数。



プロフィール

1960年12月17日、滋賀県生まれ。86年5月、米・ネブラスカ州クレイトン大学ビジネス学部卒業。87年4月、清水建設入社する。90年4月、父親が社長を務めるエイトレントに入社。統括部取締役、東京支店支店長、常務取締役を経て2005年12月、代表に就任。07年7月、什器・備品レンタル協会設立し、代表理事に就任する。17年、シェアリングエコノミー協会に加盟。大学生と社会人の息子がいる。趣味は掃除とゴルフ。ベストスコアは82で70を目指し、練習している。

すべて借りる時代に突入

エイトレント(東京都品川区) 中塚克敏社長(56)

「レンタル」を理解してもらうにも苦労していました。中塚 90年、29歳のときです。実は父親語をほとんど使うことはなく結婚を機に退職し、遠回りにしてから中学2年生のど

きに継ぐのか問われ、怖かった父の会社に就職しました。

中国で初の外資

レンタル会社設立

中塚 その後、オフィスやイベント会場などで使用するさまざまで、強づくめでした。帰国後、清水建設に3年ほど勤めました。

中塚 その後、オフィスやイベント会場などで使用するさまざまなもので、強づくめでした。帰国後、清水建設に3年ほど勤めました。

中塚 中国の人は新しいもの好きだから、再利用するという感覚があります。父の会社で付き合いがあったので受けた。父は、自分以外の患者もテレビがあれば、うれしいだろうと考え、本来なら廃棄するはずの機器を活用し、レンタルする事業を始めました。ただし、

中塚 中国の人は新しいもの好きだから、再利用するという感覚があります。父の会社で付き合いがあったので受けた。父は、当社も二ユーヨークで『Economic World』とい

かし、異国でのビジネスは一筋縄ではいかず、日本では考えられないことですが、当社の株が

シェアリングサービスに商機

家具・家電、OA機器などのレンタルを行うエイトレント(東京都品川区)。高度経済成長期に「貸しテレビ」を開始し、中国にもレンタル事業を展開している。エコノミー協会に加盟するなど精力的に活動する中塚克敏社長に、賃貸市場にどう乗り出し、新たなビジネスを考えているのか話を聞いた。

家具・家電、OA機器などのレンタルを行うエイト

タル品を受注してか

う媒体を発行していました。日本上場企業がここぞとばかり

した。

されています。

日本で日本の企業を紹介す

るという媒体は重宝された記憶

ます。

はいつですか。

中塚 まさにそうだったのか

あります。

エコノミー協会に加盟するなど精力的に活動する中塚

克敏社長に賃貸市場にどう乗り出し、新たなビジネスを考えているのか話を聞いた。

る。

はいつですか。

中塚 まさにそうだったのか

あります。